

# 一 般 質 問 通 告 書

令和5年 北秋田市議会 6月定例会

順位	2-1	質問者	10	五代儀 義富	( 無党派 )	出席を要求する理事者	市 長
質 問 事 項 及 び 要 旨						理 事 者 の 答 弁	
<p>1. 公共施設の利活用について</p> <p>①労働福祉会館について</p> <p>1) 施設の利活用に大きな障害になっているとして利用者からトイレの改善要望が集中しているが、施設の解体予定を理由に要望には応じられないとの対応だが総合管理計画との整合性はどうか。</p> <p>2) 管理計画では可能な限りの存続と貸付を掲げてその後は民間への売却や譲渡を検討とあるが「若者や女性の活躍・環境づくり」の観点からも明らかな不備・不具合と思われるトイレの状態をそのままにして、売却や譲渡を受けた側にその解消を委ねるとするのは他の施設譲渡とかけ離れた条件とならないか。</p> <p>3) この施設を、北秋田市の歴史上に大きな役割を果たした建築物として、さらに活躍させるべく周遊観光の立ち寄り名所とする考えはないか。</p> <p>②市民ふれあいプラザ・コムコムについて</p> <p>1) 特長となっている「太陽光発電」の「実効性能」について、電力料金の値上がり率を他の施設と比較した結果と併せて示されたい。</p> <p>2) 利用者向けのコンセントが少ないとの訴えを聞くが時流や建設目途、更にはワーケーションを推進する市の方向性に反しないか。改善の予定はないか。</p>							